

■ お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

- | | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| 1. 後楽 | 6. 水道 | 11. 音羽 | 16. 弥生 |
| 2. 春日 | 7. 小日向 | 12. 本郷 | 17. 根津 |
| 3. 小石川 | 8. 大塚 | 13. 湯島 | 18. 千駄木 |
| 4. 白山 | 9. 関口 | 14. 西片 | 19. 本駒込 |
| 5. 千石 | 10. 目白台 | 15. 向丘 | |

問1-1 お住まいの丁目をご記入ください。

 丁目

■ 封筒のあて名のお子さんご家族についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月と現在の学年等をご記入ください。

平成			年			月	生まれ
小学		年生		→			
				1つに○をつけてください。 1. 区立 2. 私立 3. 国立			

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

あて名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください。

また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

(あて名のお子さんを含めて)			
きょうだい数		人	
(2人以上の方)			
末子の生年月	平成・令和		
		年	
			月
			生まれ

問4 あて名のお子さんについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

- | | |
|--|--|
| 1. 障害者手帳をもっている | |
| 2. 障害者手帳はもっていないが、放課後等デイサービス等の障害福祉に関するサービスを利用している | |
| 3. 障害者手帳はもっていないが、医療機関・専門機関等で療育の相談・治療等を受けている | |
| 4. 当てはまるものがない | |

問5 あて名のお子さんを「子ども」としたとき、家族構成について、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

- | | | |
|------------|-----------------|--------|
| 1. 父・母・子ども | 4. 父・母・子ども・祖父母等 | 7. その他 |
| 2. 母・子ども | 5. 母・子ども・祖父母等 | |
| 3. 父・子ども | 6. 父・子ども・祖父母等 | |

※「祖父母等」とは、「祖父と祖母」「祖父のみ」「祖母のみ」「祖父母以外の親族」のことをいいます。
親族以外の方はその他を選んでください。

問6 介護が必要な高齢の同居親族がいますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 同居している高齢親族はいない
2. 同居はしていないが、介護が必要な高齢親族がいる
3. 高齢親族と同居しているが、ほとんど手をかす必要がない
4. 高齢親族と同居しているが、必要なときに手をかす程度である
5. 高齢親族と同居しており、毎日2～3時間程度の介護が必要である
6. 高齢親族と同居しており、毎日4～6時間程度の介護が必要である
7. 高齢親族と同居しており、ほぼずっと介護が必要である
8. その他()

問7 この調査票にご回答(記入)いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|--------|-----------|
| 1. 父 親 | 2. 母 親 | 3. その他() |
|--------|--------|-----------|

問8 この調査票にご回答(記入)いただいている方の配偶関係についてお答えください。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む。)を 主に 行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係であてはまる答えの番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に母親 | 5. その他() |
| 2. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | |

■ 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問10 小学校以外で、あて名のお子さんの子育て(教育を含む。)に日常的に関わっている方はどなたですか。
お子さんからみた関係であてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------|------------------|--------------|
| 1. 父母ともに | 4. 祖父母 | 7. 習い事・塾の指導者 |
| 2. 父親 | 5. 育成室(学童保育)の指導員 | 8. 療育機関の先生 |
| 3. 母親 | 6. 児童館の職員 | 9. その他() |

問11 あて名のお子さんの子育て(教育を含む。)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | | | | |
|-------|--------------|----------|-----------|
| 1. 家庭 | 3. 小学校 | 5. 児童館 | 7. 療育機関 |
| 2. 地域 | 4. 育成室(学童保育) | 6. 習い事・塾 | 8. その他() |

問12 あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } → 問12-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } → 問12-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には、みてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | → 問13へ |

問12-1 問12で、「1.」または「2.」とお答えの方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、気掛かりなことはあるか
お答えください。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である |
| 2. 負担をかけていることが心苦しい |
| 3. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 4. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心して子どもをみてもらえる |
| 5. その他() |

問12-2 問12で「3.」または「4.」とお答えの方にうかがいます。

知人・友人にお子さんをみてもらっている状況について、気掛かりなことはあるかお答
えください。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である |
| 2. 負担をかけていることが心苦しい |
| 3. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 4. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心して子どもをみてもらえる |
| 5. その他() |

■ すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問13 保護者の現在の就労状況(自営業・家族従事者を含む。)をうかがいます。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です。】

父親の就労状況について、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

- | | | |
|--|---|----------|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } | → (1)-1へ |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | | |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } | → (1)-3へ |
| 6. これまで就労したことがない | | |

(1)父親で、「1.」～「4.」(就労している)とお答えの方にはうかがいます。

(1)-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む.)」、
「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。
日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり	□	日	1日あたり(残業時間を含む。)	□	□	時間
家を出る時間	□	□	時	から	帰宅時間	□
					時	まで

※ 時間は必ず24時間制でお答えください → 記入例) 8時 から 18時 まで

(1)父親で、「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)とお答えの方にはうかがいます。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて、子育てや家事に専念したい

(1) 父親で、「5.」「6.」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方にはうかがいます。

(1)-3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号 それぞれ1つに○をつけ、
該当する枠内には数字をご記入ください。

(○はそれぞれ1つ)

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したいなど)	}	
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに就労したい		
3. すぐにではないが、1年以内に就労したい		
4. すぐにでも就労したい		
希望する就労形態 → ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) → 1週あたり □ □ 日 1日あたり □ □ 時間を希望		

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です。】

母親の就労状況について、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ (2)-1へ

→ (2)-3へ

(2)母親で、「1.」～「4.」(就労している)とお答えの方にはうかがいます。

- (2)-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む.)」、
「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。
日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり 日 1日あたり(残業時間を含む。) 時間
家を出る時間 時 から 帰宅時間 時 まで

※ 時間は必ず24時間制でお答えください → 記入例) 8時 から 18時 まで

(2) 母親で、「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)とお答えの方にはうかがいます。

- (2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて、子育てや家事に専念したい

(2) 母親で、「5.」「6.」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方にはうかがいます。

- (2)-3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号 それぞれ1つに○をつけ、
該当する枠内には数字をご記入ください。

(○はそれぞれ1つ)

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したいなど)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにではないが、1年以内に就労したい
4. すぐにでも就労したい

希望する就労形態 →

- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→ 1週あたり 日 1日あたり 時間を希望

■ すべての方に、子育てのイメージや不安・悩みなどについてうかがいます。

問14 あなたは子育てでどのようなときに楽しいと感じますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 子育て全般が楽しい
2. 子どもといると楽しく幸せな気分になる
3. 子どもと一緒に遊んだり何かしたりできることがうれしい
4. 子どもが自分を頼ったり甘えたりしてくれることがうれしい
5. 子育てにより自分も成長していると感じる
6. 子どもがいると家庭が明るくなる
7. その他(
8. 特に楽しいことはない

問15 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 自分の時間がとれず、自由がない
2. 子育てにおわれ、社会から孤立するように感じる
3. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい
4. 子育てと親等の介護が同時に発生している
5. 夫婦あるいは家族の間で子育てについての考えが違う
6. 配偶者の子育てへのかかわりが少ない
7. 子どもの学習・授業の進度のことについて心配である
8. 子どもの進路や進学のことについて心配である
9. 子どもの友人関係のことについて心配である
10. 子どもの健康、性格や癖などについて心配である
11. 子どもの性別に関することについて心配である
12. 子育て(教育を含む。)に伴う経済的な負担が大きいと感じる
13. 子どもにかまっていられないことが多い
14. 子どもの成長や発達のことについて心配である
15. 子どもが学校等、家の外に出たがらない
16. その他(
17. 特に不安や悩みはない

問16 子育て(教育を含む。)で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. いる／ある 2. いない／ない → 問17へ

問16-1 問16で、「1.」とお答えの方にうかがいます。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 配偶者・パートナー | 10. 塾・習い事の先生 |
| 2. 祖父母等の親族 | 11. 民生委員・児童委員 |
| 3. 友人や知人 | 12. 療育機関の先生 |
| 4. 近所の人 | 13. かかりつけの医師 |
| 5. 職場の人 | 14. 文京区の子育て関連担当窓口
(子ども家庭支援センター、教育センターなど) |
| 6. 子育て支援施設(児童館等) | 15. 文京区男女平等センター相談室 |
| 7. 育成室(学童保育)職員・指導員 | 16. その他() |
| 8. 小学校の先生 | |
| 9. スクールカウンセラー | |

すべての方にうかがいます。

問17 周囲の身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいと思いますか。

あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

(○は3つまで)

○は
3つ
まで

1. 近所の人にちょっとした頼みごとをお願いできるとよい
2. 子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮せず教えてほしい
3. 屋外で子どもがひとりの(そばに保護者がいない)ときに、危なくないか気にかけてほしい
4. 行政の相談に応じる人の専門性を高めてほしい
5. 子育ての悩みや不安を気軽に相談できる育児の経験者を紹介してほしい
6. 職場の人に、子どもの病気など緊急時に仕事を休むことを理解してほしい
7. 一時的に子どもを遊ばせる場所(親のリフレッシュや買い物など)
8. 自転車の運転など交通ルールを守ってほしい
9. その他()
10. 特になし

問18 あなたは、児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どうすれば効果的だと思いますか。

もっとも効果的だと思う答えの番号1つに○をつけください。

(○は1つ)

1. 相談窓口の充実(子ども家庭支援センターなど)
2. 子育てを支援する施策の充実(一時預かりやホームヘルプサービスなど)
3. 関係機関のネットワークの強化(区・児童相談所・学校・警察・医療機関など)
4. 虐待や不適切な子育てを防止する親力向上講座の開催
5. 親同士の集まりでの経験談や意見交換などの自主的な活動の充実
6. 児童虐待防止啓発活動
7. 子育てしやすい地域社会の形成
8. その他()

■ すべての方に、子育て支援サービスについてうかがいます。

問19 次のサービスで、知っているもの、利用したことがあるもの、今後利用したいものをお答えください。

(○はそれぞれ1つ)

①～②の事業ごとに、【A】【B】【C】のそれぞれについて、「1.はい」「2.いいえ」のいずれかに○をつけてください。

【 A 】	【 B 】	【 C 】
知っている	利用したことがある	今後利用したい

① 母親学級、両親学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
② 保健サービスセンターの親子交流の場や相談サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ 子どもの発達と教育の相談をする総合相談室(教育センター)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ 保育園や幼稚園の園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
⑤ 身近な地域における親子の交流の場	A. 児童館 (乳幼児と保護者の居場所)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
	B. 子育てひろば	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
	C. ぴよぴよひろば (子ども家庭支援センター内)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥ 子ども家庭支援センターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦ 子育て応援メールマガジン(きずなメール)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
⑧ 子育てガイド (区が発行する子育て支援情報誌)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨ ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩ ベビーシッター利用料助成制度	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪ ひとり親家庭子育て訪問支援券(ベビーシッター)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫ おうち家事・育児サポート事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
⑬ 病児・病後児保育事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭ 一時保育事業(キッズルーム)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
⑮ 緊急一時・リフレッシュ一時保育事業(保育園)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	
⑯ ショートステイ・トワイライトステイ事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑰ 児童館(放課後の居場所)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑱ 区立の育成室(学童保育)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑲ 都型学童クラブ (ベネッセ学童クラブ・テンダーラビング学童クラブ・After Schoolミライ)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑳ 民間の学童保育サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
㉑ 放課後全児童向け事業(アクティなど)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
㉒ 民生委員・児童委員への子育てや児童問題の相談・援助	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

問20 子ども食堂(地域の子どもたちに食事の提供を通じた居場所づくり)について、知っていますか。
また、利用したいですか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 子ども食堂を利用している
2. 子ども食堂を知っているし、利用したい
3. 子ども食堂を知っていたが、利用の予定はない
4. 子ども食堂を知らなかったが、利用したい
5. 子ども食堂を知らなかったが、利用の予定もない

問21 子育て支援に関する施設・サービスについて、有効だと思うものは何ですか。
あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

(○は3つまで)

○は3つまで

1. 子育て支援に関する情報提供(区報、子育てガイド、子育て応援メールマガジンなど)
2. 子どもの健康や成長を支える保健医療体制の整備
3. 相談支援体制の整備(子育ての不安や悩み・いじめや虐待防止など)
4. 地域での相互扶助体制の整備(親同士の助け合い活動など)
5. 育成室(学童保育)・児童館などの放課後・休日に児童が利用できる施設の充実
6. 土日や夜間など定期的に利用できる保育サービスの充実
7. 男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備
8. 確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備
9. 子どもたちだけで安心して遊ぶことができる公園や児童遊園の整備
10. 非行防止等、子どもが健全に育つための対策の充実
11. 子ども連れでも活動しやすいまちづくり
12. 子育て家庭のための住宅施策の推進
13. 障害のある子どもに対する支援の充実
14. 経済的援助(児童手当の給付や利用料減免など)
15. その他()
16. 特にない

問22 区の子育て支援サービスについての情報を何によって入手(収集)していますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 区報「ぶんきょう」 | 7. 子ども家庭支援センター |
| 2. 区のホームページ | 8. 保健サービスセンター |
| 3. 区のLINE、Facebook、X(旧Twitter) | 9. 教育センター |
| 4. 小学校 | 10. 担当部署に問い合わせまたは直接来所 |
| 5. 児童館 | 11. 友人・知人 |
| 6. 育成室(学童保育) | 12. その他() |

問22-1 問22で選んだもののうち、入手(収集)しやすい方法について、あてはまる答えの番号3つまでに○をつけてください。

(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 区報「ぶんきょう」 | 7. 子ども家庭支援センター |
| 2. 区のホームページ | 8. 保健サービスセンター |
| 3. 区のLINE、Facebook、X(旧Twitter) | 9. 教育センター |
| 4. 小学校 | 10. 担当部署に問い合わせまたは直接来所 |
| 5. 児童館 | 11. 友人・知人 |
| 6. 育成室(学童保育) | 12. その他() |

■ すべての方に、希望する子どもの人数についてうかがいます。

問23 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」について、それぞれあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 希望する子どもの人数

(○は1つ)

1. 1人	3. 3人	5. 5人
2. 2人	4. 4人	6. その他(人)

(2) 実際に持つことができると思う子どもの人数

(○は1つ)

1. 1人	3. 3人	5. 5人
2. 2人	4. 4人	6. その他(人)

問23-1 問23で、「(2)実際に持つことができると思う子どもの人数」が「(1)希望する子どもの人数」より少なかった方にうかがいます。

(該当しない方は、問24へお進みください)

少なかったのはどうしてですか。

次のうち、少なかった理由にあてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、最大の理由の番号1つに○をつけてください。

	(1) あてはまる理由 (○はいくつでも)	(2) 最大の理由 (○は1つ)
1. 育児の体力的な問題	1	1
2. 育児の経済的負担が大きい	2	2
3. 育児の心理的負担が大きい	3	3
4. 年齢的な理由で難しい	4	4
5. やりたいことができなくなる	5	5
6. 仕事と家庭の両立が難しい	6	6
7. 教育をめぐる状況に対して不安	7	7
8. 将来の教育費の負担が不安	8	8
9. 家が狭い	9	9
10. その他()	10	10

■ すべての方に、あて名のお子さんの生活の安全・安心についてうかがいます。

問24 あなたの子どもが、何らかの事故や事件に巻き込まれるかもしれないという不安を感じますか。

あてはまる答えの番号1つに○をつけください。

(○は1つ)

- | | | |
|-------------|---|----------|
| 1. 強く感じる | } | → 問24-1へ |
| 2. 少し感じる | | |
| 3. あまり感じない | } | → 問25へ |
| 4. まったく感じない | | |

問24-1 問24で、「1.」または「2.」とお答えの方にうかがいます。

そう感じる理由は何ですか。

あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

(○は3つまで)

○は3つまで

1. 近所に暗く人気のない道や場所があるから
2. 子どもが塾や習い事などで遅く帰ることがあるから
3. 子どもが一人で外出する際に、事故や事件にあうかもしれないから
4. 近所の住民の顔をほとんど知らないから
5. テレビや新聞で、子どもが巻き込まれる事件がよく取り上げられるから
6. 近所で子どもが巻き込まれた事故や事件が発生したから
7. 近所に交通量の多い道路があるから
8. 近所に見通しの悪い道が多いから
9. 近所に歩道や信号がない道路があるから
10. 通学が遠いから
11. その他()

すべての方にうかがいます。

問25 子どもの安全や犯罪防止についての情報を何によって入手(収集)していますか。(1)(2)について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。

(1)	(2)
不審者情報	日常的な予防情報
(○はいくつでも)	(○はいくつでも)

	(1)	(2)
1. 新聞	1	1
2. チラシ・パンフレット・小冊子など	2	2
3. テレビ	3	3
4. ラジオ	4	4
5. ホームページ、ブログなど	5	5
6. フェイスブックなどのSNS	6	6
7. 区からのメール配信(「文の京」安心・防災メール)	7	7
8. 小学校・育成室等からのメール配信(フェアキャスト等)	8	8
9. 警視庁からのメール配信(メールけいしちょう)	9	9
10. その他()	10	10
11. 特に活用している情報ツールはない	11	11

■ すべての方に、あて名のお子さんの放課後を過ごす場所についてうかがいます。

問26 放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を数字でご記入ください。

また、「5.」～「7.」の場合には、利用時間も数字でご記入ください。

時間は、必ず「(例)18時」のように24時間制でご記入ください。

(○はいくつでも)

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館(育成室を除く。)	週 日くらい
5. 区立の育成室〔学童保育〕 〔現在は、小学校低学年(1～3年生)を対象としています。 なお、要配慮児は6年生までを対象としています。〕	週 日くらい ⇒ 下校時から 時まで
6. 都型学童クラブ (ベネッセ学童クラブ・テンドーラビング学童クラブ・ After Schoolミライン)	週 日くらい ⇒ 下校時から 時まで
7. 民間の学童保育サービス	週 日くらい ⇒ 下校時から 時まで
8. 放課後全児童向け事業(アクティなど)	週 日くらい
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	週 日くらい
10. 療育機関(児童発達支援、放課後デイサービスなど)	週 日くらい
11. その他(図書館、公園など)	週 日くらい

問26で、「5.」～「7.」とお答えの方にうかがいます。

(該当しない方は、問26-2へお進みください)

問26-1 今後、区立の育成室や学童保育サービスの利用を希望する時間について、
数字でご記入ください。時間は、必ず「(例)18時」のように24時間制でご記入ください。

⇒ 下校時から 時まで

問26で、「5.」～「7.」を「利用していない」とお答えの方(○をつけていない方)のうち、
 小学校低学年(1～3年生)のお子さんの保護者の方にうかがいます。

(該当しない方は、問27へお進みください)

問26-2 区立の育成室や学童保育サービスを利用していない理由について、
 もっともあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、子どもの祖父母や親戚の人がみているから
3. 就労しているが、近所の人や父母の友人・知人がみているから
4. 就労しているが、育成室(学童保育)を知らなかったから
5. 就労しており、利用を希望しているが、近くに育成室(学童保育)がないから
6. 就労しており、利用を希望しているが、育成室(学童保育)に空きがないから
7. 就労しており、利用を希望しているが、育成室(学童保育)の開所時間が短いから
8. 就労しており、利用を希望しているが、利用料がかかるから
9. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
10. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
11. 就労しているが、他の施設に預けているから
12. その他()

■ すべての方に、あて名のお子さんの放課後を過ごす場所の希望についてうかがいます。

問27 小学校高学年(4～6年生)のとき、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ご
 させたいと思いますか。

- 現在、あて名のお子さんが小学校低学年(1～3年生)の場合は、将来についてお聞かせください。
- 現在、あて名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)の場合は、希望についてお聞かせください。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

また、「5.」～「7.」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

時間は、必ず「(例)18時」のように24時間制でご記入ください。

なお、事業によって、利用には一定の利用者負担が発生します。

(○はいくつでも)

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館(育成室を除く。)	週 日くらい
5. 区立の育成室〔学童保育〕 〔現在、小学校低学年(1～3年生)を対象としています。 なお、要配慮児は6年生までを対象としています。〕	週 日くらい ⇒ 下校時から 時まで
6. 都型学童クラブ (ベネッセ学童クラブ・テンダーラビング学童クラブ・ After Schoolミライ)	週 日くらい ⇒ 下校時から 時まで
7. 民間の学童保育サービス	週 日くらい ⇒ 下校時から 時まで
8. 放課後全児童向け事業(アクティなど)	週 日くらい
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	週 日くらい
10. 療育機関(児童発達支援、放課後デイサービスなど)	週 日くらい
11. その他(図書館、公園など)	週 日くらい

問27-3 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、「区立の育成室(学童保育)」の利用希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。
また、利用したい時間帯を数字でご記入ください。
なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 現在、育成室の夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用は、
小学校低学年(1～3年生)を対象(要配慮児は6年生まで対象)としており、
8時15分から18時30分まで(土曜日は8時30分から17時まで)の時間帯で利用できます。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

(○は1つ)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用希望はない

利用したい時間帯(24時間制で記入)

時から 時まで

(例)9時から18時まで

■ すべての方に、あて名のお子さんの児童館の利用についてうかがいます。

問28 児童館(育成室としての利用は除く。)を利用していますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. ほぼ毎日利用している
2. 週に2、3回程度利用している
3. 週に1回程度利用している
4. 月に1、2回程度利用している
5. 以前利用していたが、現在は利用していない
6. ほとんど利用していない

→ 問28-1へ

→ 問28-2へ

問28-1 問28で、「1.」～「4.」とお答えの方にうかがいます。

児童館として充実したらよいと考える活動にどのようなものがありますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 小学生向けの体を動かす遊び(ダンス・スポーツ活動)や行事
2. 小学生向けの文化的活動(音楽、工作など)や行事
3. 中高生の居場所づくり
4. 幼児クラブ活動、子育てサロンなど
5. 子育て相談
6. 児童・生徒と乳幼児や高齢者との交流
7. その他()

→ 問29へ

問28-2 問28で、「5.」または「6.」とお答えの方にうかがいます。

児童館を利用していない理由について、次の中からあてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 習い事等で、子どもが利用する時間がないから
2. 他に遊んでいる場所があり、児童館を利用する必要がないから
3. 近くに児童館がなく、利用するのが困難だから
4. 児童館の行っている活動に魅力を感じないから
5. その他()

すべての方にうかがいます。

問29 今後、児童館を利用させたいと思いますか。

あてはまる答えの番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。

(○は1つ)

1. 今後、子どもに利用させたい ⇒ 1週あたり 日くらい
2. 今後、子どもに利用させたいとは思わない

■ あて名のお子さんが小学1年生から3年生の方に、病児・病後児の対応についてうかがいます。

→ 該当しない方は問31へお進みください。

問30 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. ある 2. ない → 問31へ

問30-1 問30で、「1.」とお答えの方にうかがいます。

この1年間にお子さんが病気やケガで学校を休んだ場合の対処方法としてあてはまる
答えの番号すべてに○をつけ、それぞれ日数も数字でご記入ください。

※ 半日程度の対応の場合も1日としてカウントしてください。

	1年間の対処方法 (○はいくつでも)	1年間の日数
問30-2へ	1. 父親が仕事を休んで子どもを見た	日
	2. 母親が仕事を休んで子どもを見た	日
問30-5へ	3. 区の病児・病後児の保育施設を利用した	日
	4. 父親または母親のうち就労してない方が子どもを見た	日
	5. 親族・知人に子どもを看てもらった	日
問30-6へ	6. 民間の病児・病後児の保育施設を利用した	日
	7. ベビーシッターによる病児・病後児の保育を利用した	日
	8. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)を利用した	日
	9. 子どもだけで留守番させた	日
	10. その他()	日

問30-1で、「1.」または「2.」とお答えの方にうかがいます。

問30-2 父親または母親が仕事を休んだ際、「病児・病後児のための保育施設を利用したい」
と思われましたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、日数についても数字で
ご記入ください。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前に
かかりつけ医等の受診が必要となります。

(○は1つ)

1. 病児・病後児保育施設を利用したかった ⇒ 1年間に 日くらい → 問30-3へ
2. 利用したいと思わなかった → 問30-4へ

問30-3 問30-2で、「1.」とお答えの方にうかがいます。

子どもを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思われますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 他の施設(例:育成室・児童館等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問30-4 問30-2で、「2.」とお答えの方にうかがいます。

そう思われる理由について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 近くに病児・病後児のための保育施設がない
4. 事業の利用可能時間・曜日がよくない
5. 利用料の負担
6. 親が仕事を休んで対応する
7. 事業の内容や施設の様子がわからず不安
8. その他()

問30-1で、「3.」とお答えの方にうかがいます。

問30-5 区の病児・病後児保育施設を利用して、感じたことについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 事業の質に不安がある
2. 近くに病児・病後児のための保育施設がない
3. 事業の利用可能時間・曜日がよくない
4. 空きがないなど利用したい時に利用しにくい
5. 予約手続きが煩雑である
6. 利用料の負担
7. あてはまるものがない
8. その他()

問30-1で、「3.」～「10.」のいずれかにお答えの方にうかがいます。

(該当しない方は、問31へお進みください)

問30-6 その際、「父親あるいは母親のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけ、問30-1の「3.」～「10.」の日数のうち、
仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

(○は1つ)

1. 仕事を休んで見たかった ⇒ 1年間に 日くらい
 2. 仕事を休みたいとは思わなかった
 3. 仕事を休んで看することは非常に難しかった
- } 問31へ

問30-7 問30-6で、「3.」とお答えの方にうかがいます。

そう思われる理由についてあてはまる答えの番号をすべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他()

■ すべての方に、あて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについてうかがいます。

問31 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む。))の育児疲れや育児不安、病気などにより、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
ショートステイ(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を数字でご記入ください。
なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計		泊
└─→	ア. 冠婚葬祭		泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
	ウ. 保護者や家族の病気		泊
	エ. その他()		泊
2. 利用希望はない → 問32へ			

■ すべての方に、住環境についてうかがいます。

問32 現在のお住まいはどちらになりますか。

あてはまる答えの番号1つに○をつけください。

(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------|-----------|
| 1. 賃貸住宅(一戸建) | 3. 持家(一戸建) | 5. その他() |
| 2. 賃貸住宅(集合住宅) | 4. 持家(集合住宅) | |

問33 子育てをする上で住宅や住宅の周りの環境について、どのような点が重要だと思いますか。

あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

(○は3つまで)

○は3つまで	1. 住宅の広さ・間取り	7. 幼稚園・小学校などの通園・通学の利便性
	2. 安全性や遮音性などの住宅の居住性能	8. 通勤の利便性
	3. 子どもの遊び場・公園などの利便性	9. 小児科などの医療機関への利便性
	4. 周辺の道路の歩行時の安全性	10. 親戚や近隣の人たちとのつながり
	5. 静かな環境や治安のよさ	11. その他()
	6. 子どもを預かってくれる託児・保育所などの利便性	12. 特にない

すべての方にかがいます。

問34 子どもの遊び場として、主にどのような場所を利用していますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。

(○はいくつでも)

1. 公園・児童遊園
2. 小学校の校庭開放等
3. 児童館、育成室など身近な地域における施設
4. 自宅内
5. 子どもの友人宅内
6. 自宅や子どもの友人宅の近所(屋外)
7. その他()

問34-2へ

問34-1 問34で、「1.」とお答えの方にかがいます。

公園・児童遊園について、どの程度利用していますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけください。

(○は1つ)

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回程度
3. 週に1回程度
4. 月に1～2回程度

→ 問35へ

問34-2 問34で、「1.」に○をつけなかった方にかがいます。

公園・児童遊園を利用していない理由は何ですか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。

(○はいくつでも)

1. 近隣に公園・児童遊園がない
2. 近隣の公園・児童遊園が狭い
3. 公園・児童遊園に魅力ある施設がない
4. 公園・児童遊園に緑や花が少ない
5. 公園のトイレが利用しづらい
6. 他の公園利用者のマナーが悪く遊びづらい
7. その他()

■ すべての方に、あて名のお子さんの運動の状況についてうかがいます。

問35 あて名のお子さんは、学校の授業以外で、日頃どの程度運動で身体を動かしていますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけください。

(○は1つ)

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に2～3回程度
- 3. 週に1回程度
- 4. 月に1～2回程度
- 5. ほとんどしていない → 問35-2へ

問35-1 問35で、「1.」～「4.」とお答えの方にうかがいます。

運動をする理由は何ですか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。

(○はいくつでも)

- 1. 健康や体力づくりのため
- 2. 運動能力の向上のため
- 3. 運動不足解消のため
- 4. 気持ちを落ち着かせたり、ストレス発散のため
- 5. 精神面を鍛えたいから
- 6. 人間関係を学んでもらいたいから
- 7. 本人が自発的にやりたいと言ったため
- 8. その他()

→ 問36へ

問35-2は、問35で「5. ほとんどしていない」とお答えの方にうかがいます。

問35-2 運動をしていない理由は何ですか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。

(○はいくつでも)

- 1. 本人が運動に興味がないから
- 2. 近隣に施設や場所がないから
- 3. 指導者がいないから
- 4. 魅力的なスポーツ事業がないから
- 5. 運動に関する情報がないから
- 6. 勉強との両立が難しいから・時間がないから
- 7. お金がかかるから
- 8. 特に理由はない
- 9. その他()

■ すべての方に、子育ての環境や支援への満足度についてうかがいます。

問36 区の子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

満足度が低い		満足度が高い
1	2 3 4	5

■ すべての方に、お子さんとの体験や、経済的なことについてうかがいます。

問37 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。

(○はそれぞれ1つ)

A～Eそれぞれについて、ある場合は「1」を、
ない場合はあてはまる理由を「2」～「4」か
らそれぞれ1つに○をつけてください。

	ある	ない		
		金銭的な理由	時間の制約	その他の理由
A. アウトドア(海水浴やキャンプ等)に行く	1	2	3	4
B. 博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	4
C. スポーツ観戦・劇場・映画館に行く	1	2	3	4
D. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
E. ファミリーレストラン等で外食する	1	2	3	4

問38 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

(○はそれぞれ1つ)

A～Iそれぞれについて、している場合は「1」を、
していない場合はあてはまる理由を「2」～「4」
からそれぞれ1つに○をつけてください。

	している	していない		
		したくない	経済的にできない	その他の理由 でしていない
A. 毎月お小遣いを渡す	1	2	3	4
B. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3	4
C. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3	4
D. 学習塾(オンラインのものを含む。)に通 わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3	4
E. 誕生日のお祝いをする	1	2	3	4
F. 1年に1回程度家族旅行に行く	1	2	3	4
G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあ げる	1	2	3	4
H. 子どもの学校行事などに親が参加する	1	2	3	4
I. 本や電子機器(スマートフォン、ゲーム機等) を買う	1	2	3	4

問39 あなたのご家庭の家計について、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 赤字であり、借金をしている	4. 黒字であるが、貯金はしていない
2. 赤字であり、貯金を切り崩している	5. 黒字であり、定期的に貯金している
3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6. その他()

問40 次のもののうち、**金銭的理由のために**あなたの世帯にないものはありますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 子どもの年齢に合った本	9. 電子レンジ
2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	10. 電話(固定電話・携帯電話を含む。)
3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	11. インターネットにつながるパソコン
4. 洗濯機	12. 新聞の定期購読(ネット含む。)
5. 炊飯器	13. 世帯専用のお風呂
6. 掃除機	14. 世帯人数分のベッドまたは布団
7. 暖房機器	15. 急な出費のための貯金(5万円以上)
8. 冷房機器	16. あてはまるものはない

問41 あなたのご家庭で経済的な理由で以下のことができなかったことがありますか。

A～Iそれぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

	1 まったく なかった	2 まれに あった	3 ときどき あった	4 よくあった
A. 衣類の購入	1	2	3	4
B. 食料の購入	1	2	3	4
C. 家賃の支払い	1	2	3	4
D. 住宅ローンの支払い	1	2	3	4
E. 電気料金の支払い	1	2	3	4
F. ガス料金の支払い	1	2	3	4
G. 水道料金の支払い	1	2	3	4
H. 電話料金の支払い	1	2	3	4
I. その他経費の支払い	1	2	3	4

■ 最後にうかがいます。

問42 最後に、区の子育て支援施策に関するご意見、ご要望やご提案がありましたら、自由にご記入ください。

数多くの質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。いただいた回答は、施策の方向性、事業の量や内容を検討する基礎とし、今後の区の子育て支援施策の充実に生かしてまいります。

なお、調査結果は、令和6年3月以降に区のホームページに掲載する予定ですので、興味のある方はご参照いただければと思います。

調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和5年11月17日（金）までにご投函ください。

（切手を貼る必要はありません）